



上高瀬小だより



（発行）
三豊市立
上高瀬小学校

3学期 スタート！

3学期がスタートして1週間あまりです。新年を迎え、思いを新たに学校生活を送っている子たちも多いことと思います。1月16日を入れて3学期はあと45日です。6年生は卒業まで40日です。進学、進級までの短い日々ですが、子どもたちにとって、楽しく、有意義なものとなるように、教職員一同努めてまいります。今年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

火災対応の避難訓練



1月8日（木）、上高瀬幼稚園と合同で火災対応の避難訓練を実施しました。寒く、風も強い日だったので、避難場所を小運動場から体育館に変更しましたが、どの学級も、すばやく避難することができました。訓練の後、合い言葉「お・は・し・も」をもとに振り返ると、うなずいている様子も多く見かけることができました。その後、火災では逃げ遅れることがないように、持ち物にこだわらずに、ハンカチなどで口や鼻をおおって、落ち着いてすばやく行動することが大切であることを話しました。また、火災が多く発生する季節でもあるので火遊びなどを絶対にしないでほしいことも伝えると、真剣に聴いている子どもたちの表情が印象に残りました。



読み聞かせ

1月9日（金）、3年生、4年1組、4年2組で、PTAふれあい委員会の方による読み聞かせがありました。3年生は拡大版の本での『しまふくろうのみずうみ』、4年1組は『3びきのかわいいオオカミ』、4年2組は『オニのサラリーマン じごくのしんにゅうしゃいん』の読み聞かせをそれぞれしていただき、本の世界にひたることができました。ふれあい委員会の方からは、「しっかりと聴いてくれてうれしかった。」などの感想をいただきました。今年度の、ふれあい委員会の方による読み聞かせは、今回で最終でした。ふれあい委員会のみなさま、一年間、ありがとうございました。



いのちのせんせい

1月13日（火）、いのちのせんせいとして、三観広域行政組合消防本部北消防署から救急救命士の方が来られ、3年生にお話をしてくださいました。消防士として、救急救命士として、火災や地震、救急などに際して体験されていることに基づいてのお話を3年生はしっかりと聴くことができました。消防士の仕事や車両などの詳しい説明を始め、「いのち」についての数々の言葉はきっと3年生の心に響いたことでしょう。お話の後の質問・感想タイムには、「熊本地震と東日本大震災の被害者は何人ですか。」など、関心を高めたことが分かる質問が出ました。水の事故でいのちを守る合言葉「浮いて待て」や、最後の3つの約束「いのちを大切に、夢をもって毎日を全力で」「家族、友だちなどに感謝して」「いじめは絶対にしない」など教えていただいたことを忘れずにいてほしいと思います。



3学期の委員会活動

1月13日（火）、3学期最初の委員会活動がありました。話し合ったり、実際に活動をしたりと、どの委員会も5、6年生が協力し合っていました。火曜日6時間目の委員会活動も残すところ後2回です。最後の2月24日の活動には4年生も参加する予定です。常時活動もがんばり4年生にしっかりと引き継いでいってほしいと思います。

